

水泳コーチ4 資格概要

2019年4月1日現在

主催		公益財団法人日本スポーツ協会 公益財団法人日本水泳連盟	
養成目的		豊かな実戦経験あるいは優秀競技者・チーム等の育成実績を持ち、より高度な科学的・合理的な水泳指導理論と競技者の発掘・育成・指導のより高度な能力を備えた、日本を代表する指導者を養成する。	
役割		ナショナルレベルのトレーニング拠点において、各年代で選抜された競技者の育成強化にあたる。国際大会等の各競技会における監督・コーチとして、競技者が最高の能力を発揮できるよう、強化スタッフとして組織的な指導にあたる。	
養成講習会に係る内容	受講条件	受講年度の4月1日現在満22歳以上の者で、コーチ3資格を有する者。また、各競技種目ごとに定めた基準を充たす競技者・チームを育成し、日本水泳連盟が認めた者。※資格審査あり	
	受講科目	共通科目	共通科目Ⅳ(151h以上)
		専門科目	水泳専門科目(80h) ※別紙カリキュラム表参照
	受講料	共通科目	共通科目Ⅳ:28000円(税抜)／上級教師:56000円(税抜)
		専門科目	競技団体によって別途定める
		スタートコーチ	円()
	実施方法	共通科目	別に定める共通科目実施要領に基づき日本スポーツ協会が実施する
専門科目		<ul style="list-style-type: none"> ■講習会 公認水泳コーチ4養成講習会 ■検定試験 検定試験及びレポート審査による。 ■審査 競技力向上コーチ委員会において審査する。 ■免除要件 (公財)日本水泳連盟公認水泳コーチ3・コーチ4規定実施細則による 	
登録に係る内容	登録料 (4年間)	基本登録料:10,000円	
		資格別登録料:10,000円	
		初期登録手数料(初回登録時のみ):3,000円	
更新登録要件	(公財)日本水泳連盟競技力向上コーチ委員会が実施するコーチ4研修会を毎年受けなければならない。(レポートによる代替あり、但し2年連続でのレポート代替は認めない)		
特記事項			

公認水泳コーチ4

2019年4月1日現在

区分	カリキュラム内容		時間数		
	No.	科目	集合	その他	計
① 種目の特性に応じた 基礎理論	①	競技情報・分析（国内外の競技情報を紹介し内容を分析）	2.00 h	2.00 h	4.00 h
	②	ナショナルレベルにおける心理学（ナショナルレベル選手育成に必要な心理学）	2.00 h	2.00 h	4.00 h
	③	メディカルコンディショニング（医学、トレーナー、アンチ・ドーピングの知識）	6.00 h	6.00 h	12.00 h
	④	トレーニング科学（最先端の専門的科学）	6.00 h	6.00 h	12.00 h
	小 計		16.00 h	16.00 h	32.00 h
② 指導理論	①	コーチング法（ナショナルコーチによる指導技術の紹介と習得）	4.00 h	4.00 h	8.00 h
	小 計		4.00 h	4.00 h	8.00 h
③ 実技	①	指導実習（トレーニング法の実践）	10.00 h	10.00 h	20.00 h
	②	指導実習（コーチング法の実践）	10.00 h	10.00 h	20.00 h
	小 計		20.00 h	20.00 h	40.00 h
			40.00 h	40.00 h	80.00 h